

2025年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年10月15日

上場会社名 株式会社Globee 上場取引所 東

コード番号 5575 URL https://www.globee.io/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)幾嶋 研三郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 指田 恭平 TEL 03-6230-9016

配当支払開始予定日 – 決算補足説明資料作成の有無:有

決算説明会開催の有無: 有(アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第1四半期の業績(2024年6月1日~2024年8月31日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益	益	経常利益	益	四半期純和	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第1四半期	383	30. 4	108	35. 8	104	31. 2	71	36. 3
2024年5月期第1四半期	294	_	80	_	79	_	52	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円 銭	円 銭	
2025年5月期第1四半期	14. 24	14. 01	
2024年5月期第1四半期	10. 59	10. 30	

- (注) 1. 当社は、2023年5月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2024年5月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
 - 2. 当社は、2023年6月14日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2024年5月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2024年5月期第1四半期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期第1四半期	1, 696	691	40. 8
2024年5月期	1, 726	616	35. 7

(参考) 自己資本 2025年5月期第1四半期 691百万円 2024年5月期 616百万円

2. 配当の状況

- · HO						
	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
2024年5月期	_	0.00	_	0.00	0.00	
2025年 5 月期	_					
2025年5月期(予想)		0. 00	_	0.00	0.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2025年5月期の業績予想(2024年6月1日~2025年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	싊	営業和	川益	経常和	川益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1, 650	28. 0	400	25. 0	400	24. 9	270	19. 0	54. 02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

詳細は、添付資料「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧下さい。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 :無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年5月期1Q	5, 066, 493株	2024年5月期	4, 998, 466株
2025年5月期1Q	一株	2024年5月期	一株
2025年5月期1Q	5, 053, 183株	2024年5月期1Q	4, 981, 143株

- ※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手し得る情報と合理的であると判断する一定の条件によって作成しているため、数値記述内容の達成を確約するものではございません。また、実績は種々の要因にて変動することがあります。業績等の予想に関する注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

(決算説明会内容の入手について)

当社は、2024年10月15日 (火) に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、速やかにウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1)四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3)四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間につきましては、「abceed」のサービス改善、コンテンツの拡充と販売拡大に注力し、一般ユーザー、法人等の有料会員数の獲得を図ってまいりました。当第1四半期末時点において、有料会員数は9.9万人となっており、前事業年度末時点からは微減となりました。第1四半期会計期間中は、語学学習者の学習意欲などの要因により、一般ユーザーの新規有料会員数の獲得が年間で最も低迷する時期となり、さらに前年の第1四半期には実施した一般ユーザー向けのProプラン半額キャンペーンについても今期は実施しなかったため、前年の半額キャンペーンの解約が増加する一方となったことが要因でありますが、有料会員数は概ね計画通りに推移しております。また、引き続き新規コンテンツの追加やユーザビリティの向上に資する機能改善や品質の向上に取り組み、8月にはAIを活用した英会話レッスン機能をリリースしております。「abceed」はTOEIC®、英検®、受験、教科書、多読教材、英字新聞、海外映画・ドラマとコンテンツのラインナップを拡充してまいりましたが、新たに英会話機能をリリースしたことで英語学習者の皆様の多様なニーズにお応えする基盤が整い、有料会員の獲得に寄与するものと考えております。

法人向けについては、営業体制及び出版社等との提携関係の強化を継続し、当第1四半期末時点で累計443件まで伸長しております。中学校・高校では現場での活用が進み、学校現場からの要望、フィードバック等を踏まえてサービス改善を図りつつ、提携先の教科書出版社と協働して、販売の拡大とフォローアップを図りました。

このような状況のなか、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高383,997千円(前年同期比30.4%の増加)、営業利益108,787千円(前年同期比35.8%の増加)、経常利益104,531千円(前年同期比31.2%の増加)、四半期純利益71,937千円(前年同期比36.3%の増加)となりました。

当社は教育サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

	ユーザー数	有料会員数 (期末時点) (注1)	対応タイトル数
2020年5月期末	116.5万人	1.2万人	243
2021年5月期1Q末	126.9万人	1.5万人	266
2021年5月期2Q末	141.7万人	2.0万人	303
2021年5月期3Q末	158.8万人	2.3万人	336
2021年5月期末	179.7万人	3.2万人	380
2022年5月期1Q末	195.8万人	3.3万人	396
2022年5月期2Q末	213.5万人	3.8万人	421
2022年5月期3Q末	233.1万人	4.5万人	476
2022年5月期末	257.6万人	5.7万人	550
2023年5月期1Q末	276.0万人	5.6万人	616
2023年5月期2Q末	295.3万人	6.1万人	636
2023年5月期3Q末	316.4万人	6.5万人	676
2023年5月期末	343.2万人	7.6万人	747
2024年5月期1Q末	364.4万人	8.1万人	808
2024年5月期2Q末	386.6万人	8.4万人	898
2024年5月期3Q末	412.0万人	9.2万人	959
2024年5月期末	448.6万人	10.1万人	1, 044
2025年5月期1Q末	474.8万人	9.9万人	1,086

	導入法人数			
	期中利用数	累計		
	(注2)	導入数		
2020年5月期末	4件	4件		
2021年5月期末	74件	75件		
2022年5月期末	177件	203件		
2023年5月期末	224件	317件		
2024年5月期末	257件	430件		
2025年5月期1Q末	204件	443件		

(注1) 有料会員数に関する季節性要因を補足いたします。

 $1 \, Q$ は、英語学習者の学習意欲等の変動による年間を通じた閑散期であることを要因として増加幅は微増もしくは微減となる傾向にあります。今期 $1 \, Q$ は、前年 $7 \,$ 月下旬から $8 \,$ 月上旬に実施した一般個人向けProプラン割引キャンペーンを同時期に実施しなかったため、その解約による減少効果のみが現れており、微減となっております。

2 Qは、例年10月に実施している割引キャンペーンにつき、前年は7月下旬から8月上旬に実施時期を移行したため実施しませんでしたが、今期は例年通りに2 Q中に割引キャンペーンを実施する予定であり、相応の会員数増加となる傾向にあります。

3Qは、例年割引キャンペーンも実施しており、会員数は相応に純増する傾向にあります。

4 Qは例年4月に一般個人向けのProプラン割引キャンペーンを実施するため大幅に会員数を増加させる傾向にあり、加えて学校(中学校・高校)における新年度の新規会員数が追加されます。

(注2) 期中に有料で利用された法人数を記載しております。2025年5月期については、期首から各四半期末時 点までの累計期間で算出しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産につきましては、前事業年度末に比べ29,972千円減少し、1,696,225千円となりました。これは主に、前払費用が47,559千円増加、ソフトウエアが36,719千円増加した一方、現金及び預金が42,156千円減少、売掛金が67,140千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債につきましては、前事業年度末と比べ104,889千円減少し、1,004,415千円となりました。これは主に、契約負債が54,054千円減少、未払法人税等が25,674千円減少、未払消費税等が16,722千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産につきましては、前事業年度末と比べ74,916千円増加し、691,809千円となりました。これは主に、資本金が1,489千円増加、資本準備金が1,489千円増加、四半期純利益71,937千円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年7月12日に発表しました通期の業績予想につきましては、現時点にて変更ございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

		(十四:111)
	前事業年度 (2024年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 027, 264	985, 108
売掛金	238, 890	171, 750
前払費用	185, 363	232, 922
その他	328	263
流動資産合計	1, 451, 847	1, 390, 045
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	19, 133	19, 133
工具、器具及び備品	8, 546	8, 902
減価償却累計額	△12, 608	△13, 384
有形固定資産合計	15, 070	14,651
無形固定資產		
ソフトウエア	223, 229	259, 948
ソフトウエア仮勘定	11, 849	7, 379
無形固定資産合計	235, 079	267, 328
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1, 200	1, 200
繰延税金資産	23, 000	23,000
投資その他の資産合計	24, 200	24, 200
固定資産合計	274, 350	306, 180
資産合計	1, 726, 197	1, 696, 225

	前事業年度 (2024年 5 月31日)	(単位:千円) 当第1四半期会計期間 (2024年8月31日)
負債の部	(2021) 07(014)	(2021 0) 1 0 1 1 1
流動負債		
買掛金	88, 402	88, 780
未払金	21, 240	24, 677
未払費用	33, 648	47, 894
短期借入金	30, 000	30,000
1 年内返済予定の長期借入金	49, 980	49, 980
契約負債	676, 856	622, 80
賞与引当金	31, 779	15, 932
未払消費税等	35, 000	18, 27
未払法人税等	58, 255	32, 580
その他	1, 785	3, 629
流動負債合計	1, 026, 947	934, 55
固定負債		
長期借入金	77, 807	65, 31:
資産除去債務	4, 550	4, 550
固定負債合計	82, 357	69, 86
負債合計	1, 109, 304	1, 004, 41
純資産の部		
株主資本		
資本金	91, 182	92, 67
資本剰余金		
資本準備金	89, 182	90, 672
資本剰余金合計	89, 182	90, 673
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	436, 527	508, 469
利益剰余金合計	436, 527	508, 465
株主資本合計	616, 892	691, 809
純資産合計	616, 892	691, 809
負債純資産合計	1, 726, 197	1, 696, 22

(2)四半期損益計算書 (第1四半期累計期間)

(単位:千円)

		(中位・111)
	前第1四半期累計期間 (自2023年6月1日 至2023年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自2024年6月1日 至2024年8月31日)
売上高	294, 407	383, 997
売上原価	147, 551	200, 148
売上総利益	146, 855	183, 849
販売費及び一般管理費	66, 747	75, 062
営業利益	80, 107	108, 787
営業外収益		
受取利息	2	87
受取配当金	_	0
営業外収益合計	2	87
営業外費用		
支払利息	78	343
支払手数料	77	_
為替差損	_	582
雑損失	284	3, 418
営業外費用合計	440	4, 343
経常利益	79, 670	104, 531
税引前四半期純利益	79, 670	104, 531
法人税等	26, 900	32, 593
四半期純利益	52, 770	71, 937

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

前第1四半期累計期間 (自2023年6月1日 至2023年8月31日) 当第1四半期累計期間 (自2024年6月1日 至2024年8月31日)

減価償却費 9,055千円 17,084千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社の事業は教育サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略しております。